

# 平成 31 年度事業報告書

テーマ：医療・介護・福祉ネットワークの連携を図り、心身機能の自立支援と安心ある暮らしの地域交流を目指す

サブテーマ：地域に頼られる施設となり、質の高いサービスの提供に努める

## 白楽荘 介護課

### 1. 生活の場として安心して快適に過ごせるよう温かいサービスを提供する

利用者、家族から頼られるように、介護力や接遇の維持向上に努める

拘束廃止委員では、「虐待の芽摘みチェック表」を月に一度、全職員が自身でチェックし、自身の言動を振り返り、不適切ケアの防止に努めることができた。

事故防止委員会では、各部署で発生したアクシデントを共有し、事故の検証や対策についての考え方の確認をすることができた。骨折などの事故では、検証し対策について話し合い、以後のケアに繋げることができた。

利用者の状態に合わせて、ケアの見直しを行い、ご家族への報告は適時行った。また、相談についても、その都度応じ、苦情に繋がる件はなかった。

地域との繋がりを感じられる環境づくりをする

三国祭りには 13 名の方が外出し、祭りを感じて頂くことができ、お盆にも 7 名の方が自宅やお墓参りなどの外出ができた。

施設内の行事では、秋祭りや米寿お祝い会には家族や地域のボランティア、学生、園児を招き、交流することができた。

### 2. 職員一人ひとりが「いきいき」働ける職場づくり

職員が働きやすい環境作りに努める

介護課全体で協力し、無駄なく職員配置を行い、ケアにあたることができたが、夜勤可能な職員が減少

し、夜勤者の負担が増えてしまった。

働き方改革の有給休暇取得義務 5 日間に加え、職員の体調や家族状況に配慮し、取得して頂くことができた。

ベトナム人技能実習生を 1 月より 2 人受け入れ、指導にあたっている。